



# ♡まんまるはーと♡

第8号

認定こども園和光幼稚園

平成29年12月22日

主幹 宮園 貴子



## 【遊ぶ】から【遊びこむ】へ

～時間・空間の大切さ～

2学期は大きな行事もあり、様々な体験ができた子どもたちです。日々の友達や教師とのかかわりの中で「遊びこんでいる」姿や表情は、とても輝いています。

幼児期の発達には「遊びこむ」「打ちこむ」「のめりこむ」といった「〇〇こむ」経験が欠かすことのできないものだと言われています。

「遊びこんでいる」姿について考えてみました。

### ☆遊びこんでいるとは・・・

- ・第一に、集中している状態
- ・第二に、その子どもたちならでの発想によって遊びが展開継続している過程にある状態
- ・第三に、遊びの素材を使いこなし、わが物としていく状況



遊びこめる環境は、「時間・空間・人間」の三つの「間」が必要であり、独自の発想が展開できることが大切です。

幼稚園でも、子どもたち一人一人が遊びこめる環境、主体的に探究できる空間などを今後も作っていきたいと思います。

## ★2学期もありがとうございました★

保護者の皆様には、たくさんの温かいご協力をいただきありがとうございました。ご家族そろっての年末年始をお過ごしください。

平成30年も皆様にとって良い年明けとなるよう念じております。



## 【仏さまのおはなし】

仏さまに見守られている和光幼稚園の子どもたち。登降園時や保育室で、毎日仏さまに手を合わせています。

仏さまのおはなしの中の一つを紹介します。

## 【大切なことってなに?】

仏さまは、私たちが、ずっと楽しく幸せに生きていくためには、何が大切かを教えてくれています。

- 1 誰にでも優しくすること
- 2 人を信じること
- 3 嘘をつかないこと
- 4 欲張らないこと
- 5 腹を立てないこと
- 6 一日一回は、ありがとうという気持ちを伝えること



この6つを大切にしていくと、幸せな気持ちで生きていくことができます。

もし、自分さえよければいいという「わがままな心」がでてきたら、ときどき両手の手の平を合わせて、ゆっくり深呼吸してみましょう。

あなたの右手は「ほとけさま」で、左手は「あなたの心」です。静かに手を合わせると、弱い、わがままな心に負けないように、仏さまが力を貸してくれるかもしれませんよ。

子どもの考える力、好奇心や疑問など、心の成長に寄り添っていく保育者として、これからも在り続けたいと思います。

